

令和3年度事務事業評価（外部評価）最終結果表

No.	事業名	事業主管課	根室市外部評価委員会による評価結果						事業主管課による対応結果			
			個別評価（多数決結果）					全体評価	外部評価委員の意見・コメント等	対応結果	今後の対応結果（方針）等	令和4年度予算内容及び対応状況
			不要 (廃止)	民間	委託	要改善	現行 どおり					
1	人材確保対策事業 (子育て支援分野)	市民福祉部 こども子育て課	0	0	0	0	5	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■保育所、幼稚園の人材確保を図るため重要な事業であり、根室高等学校とも連携を図り、安定的な人材確保をお願いしたい。 ■養成機関（大学、短期大学、専門学校等）により授業料や生活費も違う。資格取得を目指す子供たちの学校選択が可能となることから、養成機関先によって貸付金額に多少の差があって良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■市内幼児・保育施設においては、慢性的な人材不足が課題となっていることから、引き続き、市内各施設の求人状況を注視するとともに、根室高等学校との連携を図りながら、安定的な人材確保に努めて参ります。 ■また、貸付金額の見直しについては、他の貸付制度や関係機関等の意見等を勘案しながら、見直しの必要性についても検討してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】人材確保対策事業（子育て支援分野） 8,760千円 【令和3年度】人材確保対策事業（子育て支援分野） 7,560千円 (比較増減) 1,200千円増 ■令和4年度予算においては、継続貸付者8名分に加え、新規貸付者7名分を計上した。また、令和4年2月に札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部との連携協定を締結したことに伴い、大学側と連携した安定的な人材確保に向けた具体的な取組を検討するとともに、市内幼児・保育施設の関係者が集まる「根室市幼児連携会議」等を通じて、関係機関の意見等を踏まえて、貸付金額の見直しの必要性について検討してまいりたい。 	
2	人材確保対策事業 (介護職員)	市民福祉部 介護福祉課	0	0	0	0	5	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■介護職員研修の資格を取得しても、永く介護職を務める方が少ないように感じており、市及び事業所が連携を図り職員個々のサポートにあたる必要があるのではないかと。 ■介護事業所に就職したいと考えていただく一歩目が大変である。 	<ul style="list-style-type: none"> ■もはや人材不足の問題は、介護事業者個々では解決できる問題ではなく、市内11全事業者と行政が丸ごと解決策を図ることを目的に、令和3年7月「根室市介護サービス事業者対策協議会」を設立した。 ■協議会では、介護人材の「確保策」、「定着策」、「向上・育成策」の3つの視点から介護現場の生の声を吸い上げ、具体的な解決策を検討し実行に移していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】人材確保対策事業（介護職員） 12,358千円 【令和3年度】人材確保対策事業（介護職員） 3,423千円 (比較増減) 8,935千円増 ■令和4年度予算においては、現行の資格取得費助成金のほか、介護の魅力発信のためのパンフレット作成経費、介護従事者への奨励金及び研修費用助成金などを内容とした協議会への負担金のほか、根室市社会福祉協議会に対し訪問入浴事業看護師確保対策のための補助金を計上した。 	
3	こども防災・減災推進事業	総務部 総務課	0	0	0	0	5	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■子供たちの防災教育の継続は重要であり、教育現場における避難訓練等をもっと実施すべき。 ■学校と町内会、関係機関が連携して事業実施しており、毎年のように同じ内容をしっかりと実施し根付かせることにより、親にも伝わるのではないかと。 ■家庭でできる「防災チェックシート」や「訓練ノート」があると防災意識が高まるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ■今後についても、学校への防災学習プランの提案や要望に応じた授業の実施など、更なる事業を展開し、防災教育を継続して実施してまいります。 ■児童生徒への防災教育を通じて、家庭でできる取組みや地域への広がりなど、地域防災力の向上に繋がる取組みを今後も実施してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】こども防災・減災推進事業 2,844千円 【令和3年度】こども防災・減災推進事業 3,865千円 (比較増減) 1,021千円減 ■令和4年度においても、学校への防災学習プランの提案や要望に応じた授業の実施など、更なる事業を展開し、防災教育を継続して実施する。 ■令和4年度予算は、外部講師の招聘検討を見直し、市防災担当を中心に、釧路地方気象台職員や日本赤十字社の職員等が講師を担当することにより予算額を見直したため減額となったもの。 	
4	ふるさと給食事業	教育委員会 教育総務課	0	0	0	0	5	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■児童生徒は、ふるさと給食の食材への理解がほほえないように感じており、出前講座やWEB講座などを実施し、地場食材への理解を深め、意義のあるふるさと給食としていただきたい。 ■ふるさと給食メニューについて、水産物が中心となっているが、エスカロップやスタミナライスなど根室発祥グルメも良いのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと給食事業は、食育推進の観点から地産地消の取り組みを進めるとともに、児童生徒が食育を通じた学習機会を得ることが出来るものであり、今後も事業継続に向け、根室市学校給食協会と連携し、食材の安定的な確保や献立の工夫に努めてまいります。 ■また、出前講座等の活用など、地場食材への興味や理解を深めるための取り組みについても、検討してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】ふるさと給食事業 6,800千円 【令和3年度】ふるさと給食事業 6,800千円 (比較増減) - 千円 ■新年度においても前年度と同額の予算を計上し、今後の事業継続及び充実に努める。 	
5	ICT教育環境整備事業	教育委員会 教育総務課	0	0	0	0	5	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■ICTを活用した児童・生徒にわかりやすい授業の実現により、成績が上がったとことであり大変期待している。また、教師の負担軽減に効果が大いと感じているが、今後の維持・管理・導入コスト等が気になる。 ■臨時休校のリモート教育の際、自宅にwifi環境がない家庭がまだ多く、モバイルルーターの貸出を行っていると思うが、市全体としてネット環境の整備を進めていくことが重要であると考え。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ICT教育環境整備事業については、国のGIGAスクール構想に基づき、1人1台端末や周辺機器の整備を進めてきたところであり、今後は、タブレット等の活用により個別に最適化された学びを提供することで、子どもたちの更なる学力向上を図るとともに、不登校児童生徒への活用や、臨時休業となった場合のリモート学習により、子どもたちの学びの継続に積極的に活用するなど、「主体的・対話的で深い学び」の推進に向け、サポート体制や授業改善などに、引き続き努めてまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】ICT教育環境整備事業 57,862千円 【令和3年度】ICT教育環境整備事業 66,932千円 (比較増減) 9,070千円減 ■令和4年度においては、引き続き周辺機器等の整備を進めるとともに、安定的な利用環境の整備や、サポートに係る経費を計上している。 	

令和3年度事務事業評価（外部評価）最終結果表

No.	事業名	事業主管課	根室市外部評価委員会による評価結果						事業主管課による対応結果					
			個別評価（多数決結果）					全体評価	外部評価委員の意見・コメント等	対応結果	今後の対応結果（方針）等	令和4年度予算内容及び対応状況		
			不要 (廃止)	民間	委託	要改善	現行 どおり							
6	ごみ減量化・資源化対策事業	市民福祉部 市民環境課	0	0	0	3	1	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■コンポスト購入助成については、SDGsの観点から重要であり、事業の目的や家庭内の循環活動とも言えるコンポスト利用の更なる市民周知が必要である。 ■生ごみの減量化を図ることを目的とした家庭用コンポスト購入助成ではあるが、堆肥化した土を使う環境にないように思う。ごみの減量化の視点とあわせ、その使い道を考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■コンポスト購入助成の周知については、市ホームページ・市広報誌において周知を図っているが、更なる周知手段・回数を検討し、市民へより広く周知されるよう対処する。 ■現行制度では購入した個人に対する助成としているが、個人で堆肥物を使用する環境が減少しているため、花壇などの堆肥肥料として使用する町内会組織や老人クラブ等の団体に対する助成対象拡大について調査・研究をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】ごみ減量化・資源化対策事業 1,538千円 【令和3年度】ごみ減量化・資源化対策事業 1,538千円 (比較増減) - 千円 ■予算措置の増減はないが、コンポスト購入費の一部助成制度については、市広報誌への掲載回数を増やす、他事業における折込チラシの一部に掲載するなど、市民が助成制度を目にする機会を増やすよう努めて参ります。 ■コンポストの活用機会の減少する中、町内会・老人クラブ等の団体における活用事例について、他市の取り組み状況等を調査・研究して参ります。 			
7	ねむろ水産物普及推進事業	水産経済部 水産振興課	0	0	0	2	2	現行どおり・要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■YouTubeをよく視聴しているが配信していることを知らなかった。大変良い取組みであり、大々的に宣伝してほしい。 ■各学校の家庭科時間で料理作りなど実施しているが、もともと漁業に関することを見ていただくことは重要である。給食への魚食のアプローチもあとが良い。 ■市民向けに「低・未利用魚種」を美味しくいただく調理方法等の普及活動にも、力を注いでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■外部評価での意見を踏まえ、YouTubeでの動画配信においては、報道機関及びSNS等を活用し、周知を強化することとする。 ■また、学校給食等での食育活動については、令和4年度に新規事業として取り入れることとし、「魚の日（3月7日）」に併せ、市内の小中学校へ根室産水産物を無償提供し、学校給食へ取り入れてもらうことにより、地元の子供たちへの魚食普及を図る。 ■なお、市民向けの低・未利用魚種の普及宣伝活動としては、市内料理教室において、低・未利用魚種を取り入れた内容での実施を検討することとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】ねむろ水産物普及推進事業 14,000千円 【令和3年度】ねむろ水産物普及推進事業 7,500千円 (比較増減) 6,500千円増 ■新年度予算につきましては、前年度予算よりも増額し、オール根室体制で、更なる「産地根室」ブランドの確立に向け、既存事業の拡充及び新規事業の実施を計画しております。 ■新規事業としては、市内小中学校の学校給食へ根室産水産物を無償提供し、地元の子供たちへの魚食普及を図るほか、西日本におけるPR活動の実施による低・未利用魚種を含めた根室産品の更なる認知度向上を図って参ります。 ■また、報道機関やSNS等を活用した情報発信を強化し、取組内容について、より市民に伝わりやすい周知に努めて参ります。 			
8	農畜産業活性化推進事業	水産経済部 農林課	0	0	0	2	2	現行どおり・要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■ブランド化を進める具体的な方向性として、付加価値の付け方、実施主体は個人か団体かなど、戦略イメージが不透明である。特徴ある商品を数品作るなど見通しを示せるように進め、結果を出していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■牛乳・乳製品の根室ブランドの確立に向け、具体的な方向性を協議しているが、複雑な許可申請、設備関係、実施主体など多くの課題解決に向け、引き続き関係団体等と議論を進め、見通しを示せるよう検討を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】農畜産業活性化推進事業 1,500千円 【令和3年度】農畜産業活性化推進事業 1,500千円 (比較増減) - 千円 ■新年度の予算措置については、新たに生乳の加工等に係る調査研究費等を計上し、生産者やJ A、普及センター等との連携により議論を深め、根室産生乳のブランド化に向けた検討を進めて参りたい。 			
9	若年者等雇用促進支援事業	水産経済部 商工労働観光課	0	0	0	1	3	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■介護人材のほか、今後は他業種においても人手不足となることが想定されており、そのような状況が把握されたときには、多岐にわたる資格研修支援を選択できるように制度化を考えていただきたい。 ■介護職員初任者研修について、一般受講者が増えているようだが、高校生の受講についても学校と連携し推進していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■現在、人材育成を目的として市内事業所における業務に必要な資格の調査を実施しており、その結果や中小企業振興審議会等での意見を参考に実施の把握に努めている。それらを踏まえ市としてどのような資格研修の支援ができるのか調査検討を図る。 ■介護職員初任者研修については、令和3年度より介護福祉課に事務を移管し実施している事業であるため、受講者の募集開始時に情報共有いただき、高校生の受講について学校へ周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】若年者雇用促進支援事業 1,261千円 【令和3年度】若年者雇用促進支援事業 800千円 (比較増減) 461千円増 ■新年度の予算措置については、増額し、事業の周知等を含め充実を図りたい。なお、外部評価委員会の意見を踏まえ、介護職員初任者研修については、介護福祉課と連携し、高校生の受講について学校へ周知したい。 			
10	人づくり・まちづくり補助事業	総合政策部 総合政策室	0	0	0	2	2	現行どおり・要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■厳密にはなくても良いので、補助事業の市としての成果把握や事業評価を実施し、分析結果については、市民の目に触れるよう情報発信すべきである。 ■新たな産業を生み出すことも、人づくりではないかと考える。産業や教育分野で一つでも、そのような取組みがあれば良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■補助事業の成果把握については、補助金活用団体による事業報告や情報交換を行う報告会など、活動団体の自由な発想を大事にし、活動意欲をそくようなことがない形で実施できないか検討して参りたい。 ■地域の創意工夫による地域コミュニティの活性化を推進するため、市民活動団体が取組む様々な分野における活動を支援・応援して参りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和4年度】人づくり・まちづくり補助事業 18,000千円 【令和3年度】人づくり・まちづくり補助事業 18,000千円 (比較増減) - 千円 ■新年度の予算措置については、まちづくり推進事業（イベント、講演会、活動拠点整備など）、プロジェクト事業（地域の自然・歴史・文化等を広く国民の共感や信頼を得ながら取組む事業）について補助するものとし、市民活動団体が企画されたまちづくり活動及びSDGsの達成に向けた自主的・主体的な活動について、積極的に支援して参りたい。 ■補助事業の活動報告について、市HP及びFBで周知するとともに、市民向け活動報告会を開催することしたい。 			
経過概要			<ul style="list-style-type: none"> ■令和3年11月9日 外部評価の公開実施に向けた市民周知（市HP・新聞等） ■令和3年11月30日 第1回会議開催（概要説明、事務事業評価の外部評価を実施） ■令和4年1月31日 評価結果を事業主管課へフィードバックの上、対応検討と結果報告について指示 						<ul style="list-style-type: none"> ■令和4年1月26日～ 新年度予算に関する理事者査定 ■令和4年2月18日 事業主管課による対応結果及び予算要求状況報告 			<ul style="list-style-type: none"> ■令和4年2月21日 新年度予算案の公表 ■令和4年3月22日 新年度予算案の議会議決 ■令和4年3月23日 第2回根室市外部評価委員会開催（結果報告） 		